

令和5年第4回（12月）

宮代町議会定例会

# 一般質問通告書

宮代町議会

通告第 1 号	川 野 武 志	議員	.....	P 1
通告第 2 号	山 下 秋 夫	議員	.....	P 3
通告第 3 号	田 島 正 徳	議員	.....	P 6
通告第 4 号	深 井 義 秋	議員	.....	P 8
通告第 5 号	角 野 由 紀 子	議員	.....	P 1 0
通告第 6 号	土 洧 保 美	議員	.....	P 1 2
通告第 7 号	丸 藤 栄 一	議員	.....	P 1 4
通告第 8 号	泉 伸 一 郎	議員	.....	P 1 6
通告第 9 号	塚 村 香 織	議員	.....	P 1 8
通告第 1 0 号	小 河 原 正	議員	.....	P 2 0
通告第 1 1 号	丸 山 妙 子	議員	.....	P 2 2
通告第 1 2 号	西 村 茂 久	議員	.....	P 2 4

<p>通告第 1 号</p>	<p style="text-align: center;">令和 5 年 1 2 月 定 例 会</p> <p style="text-align: center;">令和 5 年 1 1 月 1 4 日 午前 8 時 3 2 分受付</p>
<p style="text-align: right;">令和 5 年 1 1 月 1 4 日</p> <p>宮代町議会議長 様</p> <p style="text-align: center;">宮代町議会議員 川 野 武 志</p> <p style="text-align: center;">一 般 質 問 通 告 書</p> <p>次の事項について質問したいので、通告いたします。</p>	
<p>質問事項</p>	<p>質 問 の 要 旨</p>
<p>1. 旧分教場跡地の利活用について</p>	<p>宮代 2 丁目の旧分教場跡地（約 3,200 m<sup>2</sup>）は、市街化区域内の貴重な空間となっています。</p> <p>これまで町では、都市計画事業の代替地や環境・防災を視野に入れた公園整備に向けて、長年にわたって検討してきたと認識しています。</p> <p>しかしながら、検討の成果や結論は得られず、雑草等が繁茂し、ほとんど利用されていないのが現状です。</p> <p>歴代町長は結論が出せませんでした。新井町長がそろそろ結論を出すべきだと思います。住民も期待しています。</p> <p>そこで、次の点についてお伺いします。</p> <p>(1) 年間の維持管理に係る費用と内容は</p> <p>(2) 都市計画道路宮代通り線の計画用地を除く土地利用転換が可能な面積は</p> <p>(3) この場所への今後の都市計画事業による代替地の考えと地権者の希望状況は</p> <p>(4) 代替等の希望がない場合、人口増加策の一環として売却する考え、売却可能面積及び売却見込額は</p> <p>(5) 売却しない場合、今後の計画でオリジナルパーク事業等として位置付けて整備する考えは</p>

2 企業誘致に対する支援策の整備と誘致活動について

多くの自治体では、地元企業に対して、従業員の離職防止や技能向上による人材育成等を目的として、補助金を交付しています。

また、新規立地企業に対しても固定資産税や法人住民税等に相当する額を補助金として交付するなど、企業誘致に向けた財政支援を行っています。

宮代町では、土地利用推進室を設置し、色々と検討いただいているようですが、宮代町は他市町に比べて道路等の公共インフラの整備が十分とは言えないため、そもそも同じ土俵で勝負できないと思います。

企業から声がかかるのを待つのではなく、町が自ら企業誘致活動を積極的に実施する「攻め」の姿勢も必要です。

そこで、次の点についてお伺いします。

- (1) 近隣市町と比較した企業立地の現状と認識は
- (2) これまで質問した補助金創設の検討状況と結論は
- (3) 企業誘致に関する条例等の制定は
- (4) 「待ち」から「攻め」への転換による専門職員の重点配置、検討予算の確保及び権限の付与は

3 須賀上交差点の早期改良について

須賀上交差点は、交差点から東武伊勢崎線の踏切までの距離が近いことから、踏切遮断による影響に加え、交差点に右折帯がないことなどに伴い、朝夕の通勤通学時間帯を中心に渋滞が発生しております。

須賀上交差点の改良は、第5次宮代町総合計画前期実行計画において「広域道路ネットワークの整備」の路線に位置付けられております。

また、「和戸駅周辺活性化事業」では須賀高野島地区において産業系の土地利用転換に向けた検討・協議が進められています。

そこで、次の点についてお伺いします。

- (1) 県土整備事務所や県警との協議内容と成果は
- (2) 令和6年度に予定する調査・設計の内容は
- (3) 買収に向けた地権者等への説明状況と合意形成は
- (4) 整備完了の目標年度と各年度の予算見込額は

通告第 2 号

# 令和 5 年 1 2 月 定 例 会

令和 5 年 1 1 月 1 4 日 午前 1 0 時 1 5 分受付

令和 5 年 1 1 月 1 4 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 山下 秋夫

## 一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項

質 問 の 要 旨

1. 学校給食の無償化を

学校給食費の無償化が世論の高まりとともに全国的な広がりを見せています。2017 年度 76 自治体が、日本農業新聞調べによると 2022 年度は 451 自治体(しんぶん赤旗調べでは 2023 年度実施予定を含めると 491 自治体)、県内においても今年度より坂戸市、北本市でも実現し、戸田市、蕨市、加須市のように期限を区切って無償にする自治体も増えています。

日本国憲法において「義務教育は、これを無償とする」と定められていますが、実際には様々な負担があります。憲法の理念に沿って保護者の私費負担を軽減し、すべての子どもが安心して義務教育を受ける権利を保障するために、学校給食の無償化の実現を望みます。また、学校給食の役割は大きく、成長期の心と体をつくる一食として、より安全で安心できる食材を地産地消で取り入れてほしいと思います。

そこで、宮代町での考えをお答えください。

① 全国的にも埼玉県においても学校給食の無償化が広まっていることをどのように捉えてい

ますか。

- ② 宮代町として学校給食費無償化の実施予定はありますか。
- ③ 児童・生徒の健やかな成長を支えるために、現在どのような給食提供の取り組みを行っていますか。また、今後の取り組み予定についてはありますか。

## 2. 水道管の安全と水道料金について

宮代町の水道事業は、給水を開始してから50年以上がたち、水道管の老朽化が問題となっています。ライフラインとしての水道を守るためにも早急な対策が必要と考えます。

- ① 水道管の腐食や破裂、つなぎ目からの漏水などの発生は起きていますか。
- ② 水道管の耐震管の割合はどのくらいですか。安全対策上、今後どのような工事を行うのか、交換距離数はどの位で何年ぐらいかかるのか、費用はどの位かかりますか。
- ③ 人口減少や節水による水道使用量の減少などにより、水道事業の収入減が予想されます。水道施設・設備の老朽化に伴う更新費用を補うために水道料金を値上げする自治体もあるとお聞きしています。宮代町としては水道料金の改定を考えていますか。

## 3. 安心できる保育の環境設備について

保育所の待機児童は、子ども家庭庁の調査によると今年4月時点で調査開始以降最も少なくなつたとされていますが、保育を希望されるすべての家庭が保育所を利用できるわけではありません。働くつもりで申し込みをしたが保育園に入れない、兄弟で同じ保育園にしたいが空きがない、自宅や職場から離れた保育園に通わざるを得ない、などの問題が起きています。長引く経済不況、女性の社会進出、共働き家庭の増加など、ますます保育のニーズは高まっています。保育所の入所を

希望する家庭が必要とする保育を受けられるよう、保育の利用意向を適切に把握し、整備を進めていってほしいと思います。宮代町の現状と対策についてお答えください。

- ① 宮代町の待機児童は何人いますか。また、待機児童解消に向けどのような取り組みを行っていますか。
- ② 保育施設や保育士は足りていますか。  
今年8月17日の朝日新聞にこんな記事が載っていました。園の定員にはまだ達していないが、定員いっぱいを受け入れるには保育士が足りない。賃金格差で、都内に人材が流出している。宮代町はどのような状況ですか。
- ③ 安心できる保育の環境整備のためどのような計画がありますか。

<p>通告第 3 号</p>	<p style="text-align: center;">令和5年12月 定 例 会</p> <p style="text-align: right;">令和5年11月14日 午前10時50分受付 令和5年11月14日</p>
<p>宮代町議会議長 様</p> <p style="text-align: center;">宮代町議会議員 田島正徳</p> <p style="text-align: center;">一 般 質 問 通 告 書</p> <p>次の事項について質問したいので、通告いたします。</p>	
<p>質問事項</p>	<p>質 問 の 要 旨</p>
<p>1 宮代町のラインについて</p>	<p>宮代町では、住民の方に様々な情報を発信している宮代町ラインがあります。メールより登録者も多くと聞いています。コロナウイルス感染症のワクチン接種予約等でも非常に便利に活用されています。以下の点について伺います。</p> <p>① メール・ラインの登録者数は、どのくらい違いがあるのか。</p> <p>② 発信する情報の基準・送信日時はどのように考えて運営しているのか。</p> <p>③ 今後の運用方針は、どのように考えているのか。</p>
<p>2 和戸の残土の山について</p>	<p>宮代町は和戸地区の残土の山について大きな方向転換を行いました。以下の点について伺います。</p> <p>① 現在の進捗状況は、どのようになっているのか。</p> <p>② 今後どのような処理を進めていくのか。また、処理費用の金額をどのように想定し、処理後の土地利用はどのように考えているのか。</p>



3 小中学校の  
体育館エアコン  
設置について

今年の夏は非常に暑く熱中症警戒アラートも発令され、校庭での授業も不可能な状況になりました。また、体育館は災害時の避難所としても活用されます。以下の点について伺います。

- ① 熱中症警戒アラートが発令された場合の校庭の授業はどのように対応していたのか。
- ② 災害時に避難所として活用される体育館が暑い、寒いという条件では、避難された住民の方の体調不良、風邪など感染症の拡大も増加します。エアコン設置は必要不可欠であるが、どのように考えているのか。

4 須賀小学校  
の建て替えにつ  
いて

公共施設の再編により、学校の建て替えを進めていく予定です。以下の点について伺います。

- ① 現在の進捗状況は、どのようになっているのか。
- ② 建て替えの工事費の金額はいくらになるのか。宮代町の財政的にどれくらいの負担になるのか。

# 令和5年12月定例会

通告第4号

令和5年11月15日 午後3時30分受付

令和5年 11月15日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 深井 義秋

## 一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1 市街化調整区域の土地利用の有効活用について	<p>都市計画法が改正され、都市計画調整区域に関する取り扱いも変わり、市街化が抑制されてきたため、まとまった農地や開放感のある風景が見られたり、身近に自然を感じる事が出来る空間となっています。しかしながら、農地を維持しない営農などの担い手の問題が発生しています。今後を考えてまちづくりについて伺います。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>①市街化調整区域の土地利用の現状</li><li>②市街化調整区域内の町道整備</li><li>③市街化調整区域内県道沿いの店舗等造成</li><li>④農地の現状と今後予想される問題</li></ul>
2 子供の貧困に対する取り組みについて	<p>子どもの貧困率は13.5%で(17歳以下)、255万人います。ひとり親の貧困率は2018年時点で48.2%となっています。また、ひとり親世帯の87%は母子世帯が占めています。母子世帯の多くが貧困状態にあるとも言えます。この町で一人でも多くの子供を救う方法があるなら救いたいと思うが町の考えを伺います。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>①ひとり親家庭の世帯数とその割合</li><li>②ひとり親家庭の子供の高校の進学率</li><li>③ひとり親家庭の総合的支援のための相談窓口</li></ul>

<p>3 町内小学校、中学校の保護者負担の経費について</p>	<p>教材費や制服、ランドセル等は保護者が現在負担しているが、国では少子化が叫ばれている中で助成金を給付している。これからは自治体で公平に保護者負担を軽減するために以下の内容で検討委員会を組織し、支出を検討するのが良いと思うが町の考えを伺います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①制服について（ワイシャツ、ブラウスを含む）</li> <li>②体操服（上下）について</li> <li>③修学旅行等について</li> <li>④教材について</li> <li>⑤卒業アルバムについて</li> <li>⑥公的支援について</li> </ul>
<p>4 町立図書館のあるべき姿について</p>	<p>現在図書館は指定管理者に委託されていますが次の7点について伺います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①指定管理者の委託運営に対する評価について</li> <li>②行政の指定管理者の委託運営予算に対する考え方について</li> <li>③町民アンケートによる指定管理者の運営評価</li> <li>④直営に戻した際の効用について</li> <li>⑤指定管理者のサービスは保たれるのか</li> <li>⑥今後あるべき姿について</li> <li>⑦教育機関との連携について</li> </ul>
<p>5 選挙の投票率向上について</p>	<p>直近の選挙の投票率では、埼玉県議会議員選挙 35.5%、埼玉県知事選挙 28.28%、宮代町議会議員選挙 43.98%です。特に百間中学校と役場会議室の投票所の投票率が低いのですが、選挙管理委員会はこの状況を把握していますか。なぜ上がらないのか検討はしているのか伺います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①不在者投票の認知拡大を図るための広報活動と手続きの簡素化、デジタル化の推進について</li> <li>②投票所のアクセス改善として駅前やスーパーに来る人が大勢集まる場所にする。また、時間を早朝や深夜でも投票が出来るように有権者に手厚くすることについて</li> <li>③後期高齢者は投票率が高いので東小学校体育館投票所開設により投票率改善につながる。そのために百間6丁目地区や中島地区の方が来られるようにしたいが町の考えは</li> </ul>

通告第 5 号

# 令和 5 年 1 2 月 定 例 会

令和 5 年 1 1 月 1 6 日 午後 1 時 5 0 分受付

令和 5 年 1 1 月 1 6 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 角野由紀子

## 一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質 問 の 要 旨
1. 防災、減災対策	<p>近年、日本中で大きな災害が多発している。いつ来るかわからない震災だが、首都直下型地震、茨城県南部地震、南海トラフ地震と確実に起こるとされている。対策は喫緊の課題である。</p> <p>① 小中学校における防災教育の取組について伺う。</p> <p>② 大規模地震発生時には、町内全域的対応が必要となり、多くの人手を要することが想定される。特に、平日の日中に発生した場合には、人手が不足することが考えられることから、中学生等の活躍が期待される。地域の自主防災会等と連携をとり、防災訓練に中学生が参加し、一定の役割を担うことを呼びかけていくことも必要だが、見解を伺う。</p> <p>③ 町及び教育委員会は、中学生が防災訓練などに参加している自治体について、どのくらい認識し、評価しているか。</p>
2. 聞こえづらさへの住民サービス	<p>① 耳の入り口付近にある軟骨を振動させて音を伝える「軟骨伝導」を活用して会話を聞き取りやすくするイヤホンを窓口に設置している自治体がある。高齢者ら聞こえづらい住民をサポート</p>

3. 今後の町政運営

するためという。町の導入について伺う。

②電話での職員の声を、耳が聞こえづらい電話先の高齢者のために聞き取りやすい音声に変換する音声明瞭器を設置している自治体もある。町の設置について伺う。

①今は、<sup>フーカ</sup>VUCA（変動制、不確実性、複雑性、曖昧性）の時代と言われている。このような変化の時代に住民ニーズや地域課題について、行政だけでなく民間企業や大学等連携し行政運営を進めることが重要である。町はこれまでの公民連携、今後の公民連携について、見える化をする必要がある。また、相談、提案を効果的・効率的に対応する「公民連携デスク」の専用窓口の設置も提案するが、町の考えを伺う。

②町職員の中でZ世代といわれる若者は、何人いるか。研修はどのように行っているか。職員提案などはあるのか。

通告第 6 号

# 令和 5 年 1 2 月 定 例 会

令和 5 年 1 1 月 1 7 日 午前 9 時 3 0 分 受付

令和 5 年 1 1 月 1 7 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 土 渕 保 美

## 一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質 問 の 要 旨
1 笠原落しの雑草等の撤去作業について	<p>令和 5 年 6 月議会の一般質問で取り上げました「稲刈り後の湯水期 11 月頃に行く」と、ご答弁頂きました笠原落しの雑草等撤去作業浚渫のことについてお伺いします。</p> <p>① 現在の進捗状況は ② 今後の予定は</p>
2 地域防災訓練について	<p>令和 5 年 10 月 15 日（日）に百間小学校で行なわれました地域防災訓練は、雨による悪天候のために体育館での室内訓練となりました。しかしながら、近隣住民の方の多くの参加を頂き室内ならではの有意義な訓練となりました。</p> <p>町とすれば、晴れの日を想定し消防署、消防団、自衛隊と事前に会議を重ね、野外での訓練の準備をされていたことと捉えております。そこでお伺いします。</p> <p>① 今回は雨天による室内訓練となりましたが、晴れた際は、どのような訓練を予定していたのか ② 災害はいつ何時来るのかわかりません。今年の夏は異常なほど暑い日が続き、なるべく外出をしないよう何度も勧告がありました。ここまで</p>

くると避難所のエアコン設置は必須なのでは

3 町内側溝の  
再点検について

つい最近のことですが、前原中学校の学校行事に保護者の方が、自転車で向かう途中に、道路脇の側溝部分のグレーチングの隙間に自転車の前輪がはまり、ロックされて後部座席に乗っていた子供とともに投げ出され、打ち身を伴う怪我をいたしました。子供はおでこに傷を負いましたが、幸いにも二人ともにヘルメットを着用していたため、大怪我にならずに済みましたが、そこに自動車 cameたら大変なことになっていました。特に、前原中学校に向かう途中の東中寺付近は、道幅も狭く、見通しも悪いので要注意地点として町も捉えていることと思います。そこでお伺いします。

① この地点のほかにも危険な側溝は沢山あります。再点検を要望しますが、町の考えは

② 側溝を開けてそのままの状態に逃げる事態が、近隣市町で起きていますが、町の現況は

4 スポーツフェスティバル  
について

今年も好天に恵まれた中でスポーツフェスティバルが開催され、多くのスポーツ愛好家の方々の参加により、大いに盛り上がりを感じました。私も小学校から中学校まで汗を流した剣道の体験学習を行い、そこで当時お世話になりました先生のご息子が、現在の宮代の剣道をけん引していることに感銘をうけたことを思い出します。何よりも多くの方々が、スポーツに親しむ姿は微笑ましいものをそして感動を与えてくれます。今回のスポーツフェスティバルも昨年同様に個人参加の体験型で行われ、スタンプラリーを活用し、より多くのスポーツに親しむようにと見受けられました。そこでお伺いします。

① 昨年と比較して良かった点・反省点は

② それらを踏まえた今後の課題は

③ スポーツにおいて優秀な成績をたたえる表彰を以前体育祭同様にこの場で行うべきでは

通告第 7 号

# 令和 5 年 1 2 月 定 例 会

令和 5 年 1 1 月 2 0 日 午前 8 時 3 0 分受付

2 0 2 3 年 1 1 月 2 0 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 丸 藤 栄 一

## 一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質 問 の 要 旨
1. こども医療費助成は高校卒業まで拡充を	<p>大野知事は9月28日、子どもの医療費を無料にする県の助成制度について、未就学児までとする対象を来年度から拡充し、通院は小学3年、入院は中学3年までとする方針を明らかにした。所得制限も撤廃するとのこと。埼玉県が対象を拡大することで市町村の財政負担を軽減し、子育て支援策の拡充を後押しする狙いがあるとのこと。</p> <p>県が後押ししてくれるのであれば、せっかくの良いチャンスなので、当町のこども医療費は通院も高校卒業まで無料にするべきではないか。</p>
2. 子どもに対する国保税均等割を無料に	<p>赤ちゃんの誕生はお祝いすべきことである。</p> <p>ところが、国民健康保険の加入者に赤ちゃんが生まれると、町は国保税の「均等割」として、課税している。</p> <p>そこで、子どもに対する国保税均等割の課税を非課税にし、赤ちゃんの誕生を保護者とともに祝福して、子育てを支援するよう求める。</p> <p>(1)国保加入の子ども(18歳以下)の人数は。</p> <p>(2)1人当たりの均等割額と総額は(医療給付費分と後期高齢者支援金分)。</p> <p>(3)未就学児に係る減額措置の内容と対象人数及び公費負担の総額は。</p> <p>(4)子どもの均等割総額から公費負担総額を減じた額は。</p> <p>(5)子育てを支援する観点から、子どもの均等割を非課税にする考えは。</p>



3. 小中学校体育館、避難所にエアコン設置を

災害・異常気象の頻発や気温上昇による熱中症救急搬送者の増加など、気候変動の影響が深刻化している。

そうした中で、風水害や地震が起きた際、小中学校の体育館や避難所にエアコンが設置されていないと、命にかかわる問題が生じることが懸念されている。

そこで、以下について伺う。

- (1) 全小中学校の体育館と避難所にエアコンを設置した場合の総事業費は。
- (2) 緊急防災・減災事業債及び学校施設環境改善交付金の補助制度を活用した場合、町の負担額は。
- (3) 「指定避難所における防災機能設備等の推進について」（通知）の内容は。
- (4) 国の通知を踏まえ、体育館にエアコンを設置するべきではないか。

4. 新ごみ処理施設整備費の費用負担について

2027年度(令和9年度)の久喜市新ごみ処理施設の稼働を前提として、ごみ処理体制に向けた関係機関との協議・調整が進められている。

そこで、9月議会以降、関係機関との協議・調整はどこまで進められてきたのか、以下について伺う。

- (1) 久喜市新ごみ処理施設整備の工事着手に必要な整備内容の詳細を定める実施設計は完成されたのか。
- (2) 新ごみ処理施設整備費の費用負担について、9月議会では、久喜市と協議中とのことだったが、費用負担はどのようになったのか。

5. 高齢者の補聴器購入費に助成制度を

高齢者が聞こえが悪くなることで、人との交流を遠ざけ、認知症になりやすいなど社会問題となっている。実際に耳が聞こえにくいと、社会からも家庭からも孤立してしまうという声がある。

県内において、今年から補聴器購入補助を7自治体の実施することになったとのこと。

そこで、以下について伺う。

- (1) 多くの自治体が、できるところから一歩踏み出している。当町でも補聴器購入補助の実施に向け検討を始めるべきではないか。
- (2) 自分ではなかなか気づきにくいとされている難聴を早期に発見するために、特定検診に聴力検査を加える考えはないか。

通告第 8 号

# 令和 5 年 1 2 月 定 例 会

令和 5 年 1 1 月 2 0 日 午前 8 時 3 5 分受付

令和 5 年 1 1 月 2 0 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 泉 伸一郎

## 一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質 問 の 要 旨
1. 子ども医療費の助成	子どもへの医療費助成は地域によって差が生じるべきではないが、現状では自治体ごとに助成内容が異なっており、自治体間での競争のような状況になっている。当町のこども医療費の助成は、18 歳までの入院における医療費の助成となっている。他自治体に比べて、少し進んでいると思う。しかし、通院費まで助成してほしいという要望が多く寄せられており、私も少子化対策として必要性を感じている。令和 5 年 6 月に示された国の「こども未来戦略方針」には、子ども医療費助成制度の創設は盛り込まれておらず、残念なことに現時点では国による制度創設の目途が立っていない状況である。また、埼玉県では乳幼児医療費助成の対象を未就学児としている。さらに所得制限や自己負担ありという状況である。県は助成対象拡充の検討を行い、来年度は通院において小学校 3 年生まで、入院については中学校 3 年生まで、また所得制限も撤廃する予定となっている。県内でも、18 歳まで入通院まで実施している自治体が数多くある。県の助成が拡大されれば、町独自でこれまで計上していた財源が足りてくることと思うのでそれを財源として当町での子ども医療費の助成を 18 歳までの通院費まで拡大するよう強く求め

るが見解を伺う。

## 2. 自治会組織の 課題と対策

町民の高齢化が進み、自治会の組織を円滑に維持することが難しくなっている。役員をやることが困難になる一人暮らしの高齢者も増加し、人数の少ない班では、役員になる順番がすぐにやってくることになる。役員をやりたくないために自治会を脱会されてしまう方も増えている。介護を必要とされる高齢者も増えており、安心・安全に暮らせるための地域を守る自治会の在り方が問われていると思う。地域住民の支え合う組織であるべき自治会の弱体化を防ぐためにも、自治会組織の課題と対策について町の見解を伺う。

## 3. 空き家・空き 地対策

6月議会で宮代町空き家等対策協議会条例が制定された。今般、少しずつ空き家・空き地対策が進みつつあると感じている。しかし、人口の減少や高齢化が進む中、適正に管理されない空き家・空き地の増加に伴い、環境面や衛生面でも問題になっている。空き家に関しては、風水害による倒壊の可能性もあり危険であると思う。今後、新たな条例の制定を行う必要性もあるのではないか。また、空き家・空き地の増加抑制の対策と活用に向けた助成等どのように進めていくのか取組を伺う。

## 4. スポーツフェ スティバル

10月8日、2回目となる町民スポーツフェスティバルが開催され、町民にとって楽しい1日となった。天気にも恵まれ、家族で参加された方も多くみられた。2回目ということでスポーツの提供者側に余裕があるように感じられた。また、新しい種類のスポーツも参入するなど、活気に満ちていたとともに、昼食時の業者も増えており、改善されていたと思う。今回のスポーツフェスティバルによって、開催に向けた方向性が決められたことと思うが、参加者が若干少なくなったと聞いている。今後の課題や展望について伺う。

通告第 9 号

# 令和 5 年 1 2 月 定 例 会

令和 5 年 1 1 月 2 0 日 午前 8 時 4 5 分受付

令和 5 年 1 1 月 2 0 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 塚村 香織

## 一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問要旨
1. 学校に行きづらくなっている子どもたちの対応は	<p>令和 4 年度の不登校児童生徒数は全国で約 30 万人、いじめの認知件数は約 68 万件で年々増加しております。当町では令和 4 年度から教育支援センターが設置されました。そこで以下の質問をいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① 学校に行きづらいと感じている児童生徒が増えている現状を踏まえ、学校としてどのような対応が望まれ、どのような課題があるのか伺います。</li><li>② 教育支援センターの現在の利用状況及び課題を伺います。</li><li>③ 須賀小学校の再整備において、学校に行きづらくなっている児童に係るスペースについての考えを伺います。</li></ul>
2. 各事業の見直しは	<p>当町では今後、須賀小学校の再整備や三駅の周辺道路整備など大きな予算を伴う事業が予定されています。また、小中学校のトイレ改修工事や体育館のエアコン設置は早急な対応が求められています。その他、町民の皆様からはたくさんの要望が寄せられています。それらの財源を確保するには、税収アップの施策やビルドアンドスクラップ</p>

3. 当町のインクルーシブ防災の現状と課題は

による各事業の見直しが必要なのではないのでしょうか。そこで以下の質問をいたします。

- ① 各課事業の見直しはどのように行っているのか伺います。
- ② コロナ禍を経て開催されているイベントについて、町の考え方を伺います。

インクルーシブ防災とは、障害がある人もない人も、高齢者も女性も幼い子どもも誰一人取り残さないような視点で防災対策を進めることです。自分の身は自分で守る自助と、近隣住民同士で助け合う共助、防災関連整備や情報提供などの公助を軸に、一人ひとりが災害に備える意識を持つことが重要です。にそこで以下の質問をいたします。

- ① 防災訓練などでインクルーシブ防災による取組をお伺いいたします。
- ② 自主防災会に入っていない町民の方への防災の周知などはどのようにお考えでしょうか。

<p>通告第 10 号</p>	<p style="text-align: center;">令和 5 年 1 2 月 定 例 会</p> <p style="text-align: right;">令和 5 年 1 1 月 2 0 日 午前 9 時 3 0 分受付</p>
<p style="text-align: right;">令和 5 年 1 1 月 2 0 日</p> <p>宮代町議会議長 様</p> <p style="text-align: center;">宮代町議会議員 小河原 正</p> <p style="text-align: center;">一 般 質 問 通 告 書</p> <p>次の事項について質問したいので、通告いたします。</p>	
<p>質問事項</p>	<p style="text-align: center;">質 問 の 要 旨</p>
<p>1. 久喜市新ごみ処理施設</p>	<p>久喜市新ごみ処理施設整備等にかかる町の負担等については 9 月 28 日説明があり、一部の想定負担額の説明はあったが、その後、詳しい負担額の説明は無かった。</p> <p>新ごみ処理施設の負担費用を朝日新聞では単純計算をすると、町の負担費用は 61 億 5,000 万円。読売新聞では 61 億 7,000 万円と報道されて宮代町の費用負担額が報道された。</p> <p>そして、新聞報道等久喜市の真偽だと、宮代町の負担額は総額 106 億円と言われている。これに和戸にある久喜宮代衛生組合の解体費用を含めると総額いくらになるのか。</p> <p>久喜市のごみ処理施設整備基本計画検討委員会では、施設整備をするために必要な基本的な事項を検討する、内容に宮代町では委員はおろか、オブザーバーとしても参加していないので、宮代町の意見など一切取り入れられていない。久喜市の独断で決められてしまったのではないか。宮代町議会は充分理解できるまで審議をするべきであるが、どう考えているか。</p>

2.身の丈にあったまちづくり

合併協議が壊れたので、町政は身の丈にあったまちづくりを発表しました。歳出削減策として合併は反対しないが、町長ら特別職の給与削減などのほか、普通建設事業を原則凍結、多大な痛みを伴うという覚悟が職員と町民にも必要と述べている。

当時の執行部の助役、収入役は町の財政状況を勘案し当面空席とした。また町長は20%の削減を行った。

町議会は議会等改革調査特別委員会で平成16年10月から7回の会議を開催し議員定数を20人から14人に改正した。そして、議会や委員会に出席したときの費用弁償は日額1,500円を廃止した。

厳しい経済状況が行政改革を推進し、町民の理解を得るため自ら痛みを伴う議会改革を実施した。この内容をどのように判断しているか。

3.町の財政力は賄えるか

平成22年度に宮代町は東洋大学研究センターと共同して実施した公共施設及びインフラ資産の需要推計では、その総額は建物施設240億円、道路を始めとしたインフラ資産等414億円、トータル約654億円の投資が必要であることが報告されている。そして、新ごみ施設の財源力を賄うことは困難と言わざるを得ない。

そして、第1期10年間・須賀小学校・百間小学校の再整備。第2期次の10年間では笠原小学校・東小学校そして中学校の再編の取組の予算は。

また、笠原小学校の学童保育所の推計は適切であったか。執行部の考えを明らかにしてもらいたい。

<p>通告第 11 号</p>	<p style="text-align: center;">令和 5 年 1 2 月 定 例 会</p> <p style="text-align: center;">令和 5 年 1 1 月 2 0 日 午前 1 0 時 3 0 分 受付 令和 5 年 1 1 月 2 0 日</p>
<p>宮代町議会議長 様</p> <p style="text-align: right;">宮代町議会議員 丸山 妙子</p> <p style="text-align: center;">一 般 質 問 通 告 書</p> <p>次の事項について質問したいので、通告いたします。</p>	
<p>質問事項</p>	<p>質 問 の 要 旨</p>
<p>1. 久喜市の新炉建設の負担金について、一日でも早く町民へ説明会の開催を</p>	<p>新炉建設の負担金については、新聞報道等により、町民の皆さんの不安な気持ちが、ずっと続いている。費用が多額なことは基より、久喜市においては、学校施設等の修繕費や庁舎の増築などの計画があり、両市町の財政負担が大きい。</p> <p>宮代町、久喜市にとって、公平で納得のいく負担割合であることを、町は分かりやすく丁寧に、議員や町民が納得できる具体的な数字を示した説明会を開催する必要があると考えるが、町はいかがか。</p>
<p>2. 町の防犯計画について</p>	<p>防犯計画は、防災計画と同様に重要である。犯罪がオレオレ詐欺、還付金詐欺と名を変え巧妙になっている。また早朝に窓ガラスを割って侵入され、金品を盗まれた恐怖がトラウマとなっている、と被害者からも聞いたことがある。町内でも多額の被害に合う方が少なくない。若者を中心にネット被害の相談や被害も増えている。</p> <p>当町のホームページを見ると、2023年3月作成とする防犯計画書が掲載されている。犯罪が様変わりした今、計画の内容や計画の期間の見直しの</p>



<p>3. 町は「インクルーシブ」をどう考え、どう取り組んでいくのか</p>	<p>現状をどのように捉えているのか。</p> <p>これまで、インクルーシブの視点に立った総合運動公園（ぐるる）の遊具の設置やインクルーシブ教育について、教育長の考えなどを、一般質問をしてきた。「インクルーシブ」の考え方が広く認知され始めた昨今、取り入れる自治体が増加傾向にある。「首都圏でいちばん輝く町」として通じる場所である。</p> <p>そこで町長の考えや近い将来の具体的な取組について伺う。</p>
<p>4. 町教育委員会の事務に関する点検評価報告書について</p>	<p>毎年、町教育委員会の事務に関する点検報告書を作成し、議会に報告し公表もしている。評価の根拠となる資料は、どのような資料を用意しているのか。また、評価など具体的に説明を。</p> <p>(1) 外部評価委員の評価  (2) いじめ対応の評価  (3) 自己評価  (4) 給食の取組み、無償化の考え方についての評価</p>
<p>5. 空き家対策について</p>	<p>町民にどのように広報等、知らせていくのか伺う。</p>

<p>通告第 12 号</p>	<p style="text-align: center;">令和 5 年 1 2 月 定 例 会</p> <p style="text-align: center;">令和 5 年 1 1 月 2 0 日 午後 2 時 1 5 分受付 令和 5 年 1 1 月 2 0 日</p>
<p style="text-align: center;">宮代町議会議長 様</p> <p style="text-align: center;">宮代町議会議員 西村 茂久</p> <p style="text-align: center;">一 般 質 問 通 告 書</p> <p>次の事項について質問したいので、通告いたします。</p>	
<p>質問事項</p>	<p>質 問 の 要 旨</p>
<p>1 一般職員及び会計年度任用職員の採用計画について</p>	<p>一般職員及び会計年度任用職員(フルタイム及びパートタイム)の職員数は、年度によりバラツキはあるものの長期的には増加かつ同程度の数が認められる。各職員の採用計画について伺います。</p>
<p>2 町の長期財政計画について</p>	<p>第2期公共施設マネジメント計画は、町の将来財政について厳しい現状を指摘し、「宮代スタイル」による公共施設再配置の提案を行っている。町の長期財政計画の有無、内容について伺います。</p>
<p>3 循環バスの相互乗入について</p>	<p>循環(便利)バスの久喜市への相互乗り入れについて、最近は全く話が出ない。一時はそれなりの期待感があったが、この課題は不可能と判断してよろしいのですか。確認します。</p>
<p>4 和戸駅西口開発の現状と見通しについて</p>	<p>①「残土の山」の現時点での進捗状況は。 ②新井町長1期目の公約で当駅西口開設と開発を熱っぽく訴えられた。厳しい条件は百も承知しています。しかし、それを解決するのが政治。将来見通しについて町長にお伺いします。</p>
<p>5 民生委員・児童委員の慢性的</p>	<p>民生委員・児童委員の3年ごとの改選期ごとに欠員状態が続いており、担当課が苦勞されているの</p>

<p>欠員について</p>	<p>は忍びない。昔のままの制度運営に問題があると県も国も気付かないのですか。町の見解は。</p>
<p>6 社会福祉協議会を窓口とした自治会地区への集金依頼と処理の現状について</p>	<p>毎年4月と10月になると社協を窓口には自治会及び地区に集金依頼が来る。班(組)長は各戸を回るのが昔の姿だった。しかし、高齢化もあり「ええいメンドクサイ」と任意であるにも拘らず予算化して処理する間違った対応が大幅に増えた。この実態について町はどう考え指導していますか。</p>
<p>7 町道の側溝整備について</p>	<p>①町道の側溝未整備(ふた掛け含む)距離及び町道総延長距離、未整備地区数が判ればお願いします。 ②側溝の状態により整備費用は異なるが平均してどの程度の費用がかかるか教えてください。</p>
<p>8 町の子育て政策の成果について</p>	<p>子育て支援課を中心に町は横断的対応で子育て対策に力を注いで来ました。しかし、子どもを安心して生み育てられる環境をもった自治体として他から転入が続く状況にはなっていないのではと考えます。町の長年の子育て政策の成果についてお伺いします。</p>
<p>9 久喜宮代衛生組合施設の解体後について</p>	<p>令和9年度から衛生組合施設は解体に着手する段取りになっています。町の土地は町に帰属します。しかし、解体後の土地はどう有効活用するのか周辺町民との話し合いは全くありません。新ごみ処理施設負担経費の協議がいよいよ詰めの段階に来ている中では「それどころではない」も判らなくもないが、話し合いを始めては。見解を。</p>
<p>10 紙保険証廃止による高齢者世帯への影響について</p>	<p>厚労省の統計調査では、マイナ保険証の不祥事を背景に、その利用率が10月時点で4.49%と極めて低い水準で推移していると、11月13日の朝日新聞デジタルが報じている。一方、国は紙保険証廃止撤廃の世論が高まっているにも拘らず、来年秋の廃止方針を変えていない。廃止による高齢者世帯への影響について、町の考えは。</p>